

掲 示 板

〈公募類記事〉

有料掲載：1/4頁(700～800文字)程度。

「まてりあ」とホームページに掲載：16,500円

ホームページのみ掲載：11,000円

〈新刊案内〉

会員による出版案内(書誌情報の掲載)

〈その他の記事〉原則として有料掲載。

原稿締切・掲載号：毎月1日締切で翌月号1回掲載。

原稿提出先：電子メール(受け取りメールの確認をして下さい)

E-mail: materia@jimmm.jp

公 募

◇核融合科学研究所 教授/准教授/助教公募◇

公募人員 ①教授、准教授、助教若干名(最大10名程度)

②教授、准教授、助教(女性限定)1名程度

所 属 研究部

研究・業務内容 核融合科学研究所は、核融合エネルギーを私たちが利用できる形で実現するために必要となるプラズマ物理をはじめ、ミクロな量子プロセスや材料科学、装置を構成する機器の工学技術まで、さまざまな研究課題を総合的に推進しています。独創性とともな高いコミュニケーション能力をもち、大学共同利用機関の一員として国内外の共同研究に積極的に取り組むことによって、核融合科学の学際的展開を先導できる研究者を募集します。

希望事項 ①博士の学位を有すること(助教応募者のみ、取得見込みでも可) ②これまでの専門分野における研究実績を活かし、学際領域を含む核融合科学の研究に取り組む意欲がある者(助教応募者のみ、学際領域を含む核融合科学の研究に取り組む意欲のある者) ③国内外の共同研究に積極的に取り組み、リーダーシップを発揮すること(助教応募者のみ、国内外の共同研究の推進に意欲のある者) ④(教授、准教授応募者のみの希望事項)学生の教育に意欲があること

応募締切 令和6年11月12日(火)17時(必着)

就任時期 採用決定後のなるべく早い時期

提出書類 ①履歴書 ②これまでの研究内容 ③就任後の抱負 ④研究業績発表論文リスト ⑤論文別刷(直近3年間に出版された3編を含む、計5編程度)(助教応募者のみ、計3編程度) ⑥⑤の論文概要等 ⑦推薦書2通以上(海外の研究者からの推薦書を含めることが望ましい)(助教応募者のみ1通)

提出先 核融合科学研究所管理部総務企画課人事係

(nifs-jinji@nifs.ac.jp)

上記書類PDFデータを添付しE-mailで送付すること。

推薦書のみ郵送も可。(〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6)

問合せ先 上記提出先と同じ、☎ 0572-58-2013

詳細については、本研究所のホームページに掲載しておりますので、ご覧下さい。

URL <https://www.nifs.ac.jp/jinji/index.html>

集 会

◇レアメタル研究会◇

■主 催 レアメタル研究会

■主 宰 者 東京大学生産技術研究所 教授 岡部 徹

■協 力 (一財)生産技術研究奨励会(特別研究会 RC-40)

■共 催 東京大学マテリアル工学セミナー

レアメタルの環境調和型リサイクル技術の開発研究会
東京大学生産技術研究所 持続型エネルギー・材料統合研究センター

東京大学生産技術研究所 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門(JX 金属寄付ユニット)

■協 賛 (公社)日本金属学会 他

■開催会場 東京大学生産技術研究所

An 棟 2 階 コンベンションホール

〒153-8505 東京都目黒区駒場 4-6-1

(最寄駅：駒場東大前、東北沢、代々木上原)

■参加登録・問い合わせ：岡部研 学術専門職員 宮寄智子
(参加登録：okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp)

(問い合わせ：tmiya@iis.u-tokyo.ac.jp)

《2024年度 レアメタル研究会等の今後の予定》

■第112回 2024年9月27日(金) (2024年度 第2回)

■第113回 2024年11月15日(金) (2024年度 第3回)

★チタンシンポジウム(第8回)★(合同開催)

(関連イベント：2024年11月22日(金)★日本学術会議主催
公開シンポジウム★)(会場：日本学術会議講堂)

■第114回 2025年1月10日(金) (2024年度 第4回)

★貴金属シンポジウム(第12回)+新年会★(合同開催)

■第115回 2025年3月21日(金) (2024年度 第5回)

令和6年度 レアメタル研究会のご案内

(2024.7.26現在)

■第112回 2024年9月27日(金) 14:00～

An 棟 2F コンベンションホール

リアル講演会+講演のネット配信(Zoom Webinar & YouTube)のハイブリッド研究会

テーマ：バッテリーメタルの現状と将来

午後2:00～ 講演【敬称略】

- ・レアアース、リチウム、ニッケルなどの現状と将来展望(仮)(60分)

豊田通商株式会社 金属資源部 技術チーム チームリーダー
兼)リバースサプライチェーン事業部 バッテリー3Rグループ
守山 武

- ・バッテリーメタルの現状と将来(40分)

東京大学 生産技術研究所 教授 岡部 徹

- ・コバルトの現状(資源、製錬、用途)と将来展望について(仮)(60分)

東京大学 生産技術研究所 特任教授 黒川晴正
〈このあと総合討論を予定〉
午後6:00~
研究交流会・意見交換会 @An棟2F ホワイエ

■第113回 2024年11月15日(金) 14:00~

An棟2F コンベンションホール

★チタンシンポジウム(第8回)★(合同開催)

リアル講演会+講演のネット配信(Zoom Webinar & YouTube)のハイブリッド研究会

テーマ:チタンの現状と将来

午後2:00~ 講演【敬称略】

- ・チタンの現状と将来(仮)(60分)

株式会社 大阪チタニウムテクノロジーズ 代表取締役社長
川福純司

- ・チタンの製錬プロセスについてのこれまでの研究とこれから挑戦したいこと(仮)(40分)

岩手大学理工学部 助教 関本英弘

- ・溶融チタンから低酸素濃度のチタンを直接製造する革新的技術の開発(仮)(40分)~チタン製品の爆発的普及へと期待~

東京大学 生産技術研究所 教授 岡部 徹

- ・当社チタン事業の変遷(仮)(60分)

東邦チタニウム株式会社 常務執行役員 チタン事業部長
三戸武士

〈このあと総合討論を予定〉午後6:00~

研究交流会・意見交換会 @An棟2F ホワイエ

レアメタル研究会ホームページ

https://www.okabe.iis.u-tokyo.ac.jp/japanese/rc40_j.html

◇東京大学 生産技術研究所 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 (JX 金属寄付ユニット)主催 産学連携と人材育成に関するシンポジウム◇

- 主 催 東京大学 生産技術研究所 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門(JX 金属寄付ユニット)

- 協 力 (一財)生産技術研究奨励会(特別研究会 RC-40)

- 共 催 レアメタル研究会

東京大学マテリアル工学セミナー

レアメタルの環境調和型リサイクル技術の開発研究会

東京大学生産技術研究所 持続型材料エネルギーインテグレーション研究センター

- 協 賛 (一社)軽金属学会 他

- 開催会場 東京大学 生産技術研究所 An棟2F コンベンションホール(〒153-8505 目黒区駒場4-6-1)

(最寄駅:駒場東大前,東北沢,代々木上原)

- 会 費 参加費(シンポジウム)無料

- 参加登録・問合せ 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門ホームページをご参照下さい。

<http://www.metals-recycling.iis.u-tokyo.ac.jp>

東京大学生産技術研究所 岡部研究室

特任研究員 池田 貴

E-mail: t-ikeda@iis.u-tokyo.ac.jp

2024年度 関連研究会の予定

- ★2024年9月20日(金)★ 寄付研究部門主催 本イベント(会場:生産技術研究所コンベンションホール)

★産学連携と人材育成に関するシンポジウム★

(2024.7.10現在)

- 2024年9月20日(金)An棟2F コンベンションホール

および Zoom Webinar + YouTube

13:30~受付開始 14:00~講演会

17:00~総合討論 18:00~研究交流会(要参加登録)

■講演会プログラム【敬称略】

司会 東京大学 生産技術研究所

非鉄金属資源循環工学寄付研究部門

特任教授 岡部 徹

- ・先端技術と人をつなぐデザイン,それを担う人材(40分)

東京大学 特別教授

東京大学 生産技術研究所

非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任教授 山中俊治

- ・産学連携と人材育成の課題一産・学を経験して一(仮)(20分)

東京大学 生産技術研究所

非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任教授 黒川晴正

- ・大学という場での新しい価値創造の在り方(仮)(30分)

東京大学 生産技術研究所

非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任教授 菅野智子

- ・私の考える理想の技術開発のかたち(30分)

東京大学 生産技術研究所

非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任講師 大内隆成

- ・日本版サーキュラーエコノミーの実現を目指した産学連携と人材育成(30分)

早稲田大学 理工学術院 教授

東京大学大学院 工学系研究科 教授

東京大学 生産技術研究所

非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任教授 所 千晴

- ・JX 金属の学生に向けた活動と社員アイデア創出プラットフォーム『Idea Seed Bank』活動の紹介(30分)

JX 金属株式会社 技術本部技術戦略部

オープンイノベーション担当課長

主席技師 山岡利至

午後5:00~ 総合討論

統括と講評

JX 金属株式会社 取締役副社長執行役員 菅原静郎
写真撮影

午後6:00~

研究交流会・意見交換会 @ An棟1F レストラン・アーベ

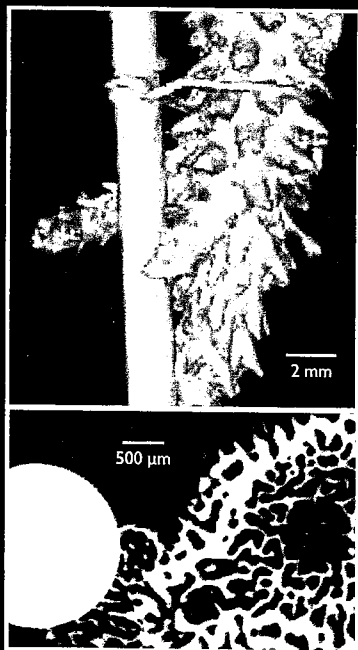
Materia Japan

まてりあ Vol.63

MTERE2 63 (9) 603 ~ 682 (2024)

No.9

2024



・ 金属素描 ～錫～

特集

「“生体環境”に接する
材料表界面の研究最前線」

- ・ 電子誘電体 TmFe_2O_4 の圧電性および強誘電性の実証
- ・ 学会・研究会だより
- ・ “あのころ”のまてりあ
- ・ 思い出の教科書、この一冊！

付録

2024 年秋期講演大会プログラム